

## 社是

技術を練磨し  
科学的管理を実践し  
独自の製品を供給して  
    文化の発展に貢献し  
信用の蓄積につとめ  
会社の発展と  
    協力者の共栄をはかり  
これをよろこび  
    感謝する人びとと  
    ともに運営する

## 企業倫理規範

私たち、村田製作所、村田製作所グループ会社並びにそれぞれの役員及び従業員は、社是の精神のもと、次の通り、ムラタの『企業倫理規範』を定め、これを遵守します。

- 高い倫理観をもって、それぞれの企業活動を行う国や地域の、法令及び公正な社会ルール並びにその精神を尊重し、誠実に行動します。
- 優れた技術・製品を創出し、お客様の満足と信頼を得て、豊かな社会の実現に貢献します。
- 個人の人格と人権を尊重し、安全で、風通しのよい、働きやすい職場づくりに努めます。
- 事業に関する情報開示を積極的に行い、企業としての透明性を高めます。
- より良い地球環境を実現するための活動を自主的、積極的に行います。
- 良き企業市民として、お客様、株主・投資家、取引先、行政、地域、社会などステークホルダーとの共栄を図ります。

私たちは、企業倫理規範に基づき、別途、『行動指針』を作成し、日々の事業活動や業務の拠り所とします。ただ、どんな行動指針も全ての行為を網羅することはできませんし、行動指針に書かれている行為でも具体的な場面では、疑問、迷い、葛藤などが生ずるかもしれません。そのような場合は、自らに対して次のような問いかけをし、その是非を判断します。

「目先の利害得失にとらわれて、法や法の精神を犠牲にしようとしていないだろうか」

「お客様やほかのステークホルダーに対して、誠実を貫けているだろうか」

「そのムラタの常識は、社会の常識からズレていないだろうか」

## 行動指針

### 1. 社会との関係

法・社会規範の遵守	<ul style="list-style-type: none"><li>● 私たちは、定められた法令だけでなくその背景に存在する倫理的・道徳的精神を守り、また将来の法規範も見越して企業倫理規範に基づき行動していきます。</li></ul>
反社会的勢力との関係	<ul style="list-style-type: none"><li>● 私たちは、反社会的な活動や勢力には毅然として対応し、一切関係を持ちません。また、私たちは、反社会的勢力などから不当な要求を受けた場合、毅然とした態度で臨み、金銭等による解決を図りません。</li></ul>
環境保全・保護	<ul style="list-style-type: none"><li>● 私たちは、生産活動や製品が地球環境に与える影響を真摯に受け止め、環境負荷の軽減に努力を重ね、経営効率との接点を追求していきます。環境関連の法令の遵守にとどまらず、「ムラタ環境憲章」に従い、汚染の防止と環境保全の管理レベルの向上に努めます。</li></ul>
安全保障貿易管理	<ul style="list-style-type: none"><li>● 私たちは、国際的な平和及び安全の維持を目的として、国際的な合意の下に定められた輸出入関連法令を確実に遵守するとともに、取引先等を通じた間接的な取引においても適正な輸出管理が行われるよう要請します。</li></ul>

### 2. 顧客・取引先・競争会社との関係

製品の安全性	<ul style="list-style-type: none"><li>● 私たちは、製品の設計・開発、製造、販売、補修・修理等のあらゆるプロセスにおいて、製品の安全に関する法令および安全基準を遵守するとともに、その安全性および品質、利便性をより向上するための技術開発を行い、取引先の満足を得られる製品を提供します。</li></ul>
独占禁止法の遵守	<ul style="list-style-type: none"><li>● 私たちは、独占の禁止、公正な競争、及び公正な取引に関する、適用されるすべての法令及び規則を遵守し、フェアな事業活動を行います。</li></ul>
取引先との適正取引	<ul style="list-style-type: none"><li>● 私たちは、複数の業者の中から取引先を選定する場合には、経営全般、決算状況、品質管理力、コスト対応力、納期管理力、技術力、環境対応力などの諸条件を公平に比較、評価し、最適な取引先を決定します。取引を継続する場合も同様です。私たちは、購入取引において優越的地位を濫用することなく、公正な取引を行います。</li></ul>

第三者の機密情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、第三者の所有する営業秘密その他の機密情報を不正に取得、利用しません。また、取引先から正当に営業秘密その他の機密情報を取得した場合には、漏洩等を防止すべく、適切に管理します。</li> </ul>
接待・贈答	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、法令及び商慣習に照らして許される場合を除き、公務員、政府関係者及び取引先等に対して、接待、贈答、その他一切の便益を提供しません。また、法令及び商慣習に照らして許される場合を除き、業務に関連して一切の便益を受けません。</li> </ul>
個人情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、顧客・社員などの個人情報(特定の個人を識別できる情報)を適切に取り扱い、権利・権益を保護することを重要な責務であると考え、「個人情報保護方針」に基づき、その収集・保管・利用などにおいて管理を徹底します。</li> </ul>

### 3. 株主・投資家との関係

経営情報の開示	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、株主・投資家などはもとより、広く社会とのコミュニケーションを行い、ムラタの財務内容や事業活動状況等の経営情報を適時に適切な方法で開示し、経営を公正で透明性のあるものに保ちます。</li> </ul>
インサイダー取引	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、自社や他社の内部情報(法令に規定される、投資家の投資判断に著しい影響を与える未公開情報)を利用して、株式等の売買(持株処分も含む)を行いません。またそのような内部情報を知人や家族などにも知らせません。</li> </ul>

### 4. 社員との関係

人権尊重・差別・ハラスメント行為	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、あらゆる企業活動において、基本的人権の尊重を常に意識して行動し、差別につながる行為は一切行いません。また、性的な言動や職権を盾にした言動など、セクシュアルハラスメント・パワーハラスメントを行わないとともに、このような行為に対しても断固とした態度で対応します。</li> </ul>
職場の安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、安全で衛生的な職場環境の整備に努め、業務上の安全・衛生に関する法令等を理解し、遵守します。万一、事故、業務上の災害が発生した場合は、迅速かつ適切に対応するとともに、再発防止に全力を尽くします。</li> </ul>

労働関係法の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、労働に関係する法令を遵守し、健康で働きやすい職場環境の維持に努めます。過度な労働、残業等にならないように、管理者は、部下の勤務状況、心身の健康状態に常に留意し、社員も自己管理を心がけます。</li> </ul>
----------	---

## 5. 会社・会社財産との関係

社会の一員としての自覚を持った行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、社会の一員であることを認識し、高い倫理観を保持し、社会における責任を自覚し行動します。</li> </ul>
適正な会計処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、関係法令に基づく適正な会計処理基準や社内ルールを遵守し、公正な経理・会計処理を行い、関係する税法に従い納税します。</li> </ul>
政治・宗教活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、会社の許可なく会社施設を利用して、政治活動、思想活動、宗教の布教活動、あるいは個人や特定の団体の利益を図るような勧誘活動を行いません。</li> </ul>
企業秘密の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、職務上知りえた知見や社内の他部門から知り得た情報、その他の自社の技術または営業の秘密に関する事項については適切に管理し、会社が無断で、あるいは不用意に、社外に公表、開示あるいは漏洩しません。</li> </ul>
会社資産の適切な使用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、会社の有形・無形の資産(情報ネットワークを含む)を大切に保護し、有効に活用するため、適切な管理を行います。</li> </ul>
知的財産権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、他者の知的財産権を侵害しないように努めます。また、知的財産権は重要な会社資産であることを認識し、ムラタの知的財産権を創造、保護し、有効活用を図ります。</li> </ul>